

SC-27 彼は確かにあれをうまくプレーしなかった

“He sure didn't play that one right” by Lary Faris

抄訳：薩川俊三

私が自分のショットの悲惨な結果を見つめていた時、「おやまあ、彼は確かにあれをうまくプレーしなかった」と言う婦人の声が聞こえた。私は彼女が私のゲームから離れて行くのを横目で見た。他の人々が彼女に続いた。

私は ”Shuffleboard Coach” を新聞に書いているので、シャフラーは、私がどんなショットをするかを注意して見ている。先程の婦人のように、私が唖然としたショットをした時には、必ず批評する。その婦人の批評は全く正しかった。

その状況は図のとおりだ。イエローがハンマーを持ち、ブラックの私はフレームの第7ショットで、何をするかを決めなければならない。私は7に得点していて、対戦相手は10に得点している。

私はイエロー10を強くヒットして、それを確実にダイアグラムから出すことに決めた。その10ディスクが私の7に当たらないように、10ディスクの右側をヒットした。私のキューディスクが10の近くに止まって、私の7得点をカバーするという愚かな希望を持っていた。しかし当然、私のキューディスクは、右に滑った。私は相手の10を取り除いたが、私の7を露出させ、相手に、私の7を10オフに入れ、7得点する好機を与えた。

馬鹿なショットだった。正しいショットは何であろうか？
私の7得点がカバーされていることが絶対に必要だ。

イエロー10の正面をヒットして、それを8/100又は8/8ライン上に進めるバンプショットがある。10を入れ替えることができれば素晴らしい。ソフトなショットが必要だ。キューディスクがショートして止まると、イエロー10を残す。これは良くない。

この状況では、単にイエロー10の正面をヒットして突き出し、キューディスクがブラック7をうまく隠すことを望むことだ。

